一、減車政策絶對反對（業務時間三十分短縮スルコトニヨリ一八首ノ給與時六分即約三割減セラレ経費年額六万圓ノ節約）

問答　明年度予算ニ於テハ五年度ノ實績ニ比シ減車スル意思ナシ

二、非乘務者の昇給半減反對（一二二、〇〇〇円）

問答　從來ノ如ク取扱フ

三、少年車掌停年制による職首反對（現在六八人）

問答　成績優良ナル者ハ滿年車掌ニ轉廠セシムル方針ナリ（成績査定ノ標準ハ車ヲ勤務狀態ニ依ルコト）

四、懲行制の即時撤廢

問答　容認シ難シ

五、昇給及年功加俸半減反對

問答　昇給及年功加俸半減（五三、〇〇〇円）ハ之ヲ撤回シ、爾後車掌出入車手當（四二、〇〇〇円）ヲ支給ス（合計九五、〇〇〇円）

六、年末年始四大節花香ヲ降雪手當撤廢反對（乘務員一三五、〇〇〇円　非乘務二〇、〇〇〇円　計一五五、〇〇〇円）

問答　現行規定ノ半額ヲ支給ス（規程ハ整理セス但昭和六年度ノ支給額）

七、停年制職首反對（昭和六年三月末現在停年者三三五人）

問答　容認シ難シ（昭和六年度実施改正表ノ分ハ先例ニ慣ヒ規定外ニ勤續十年以上ハ八月分ヲ支給　停年者全部ヲ整理スルトキハ約四〇〇、〇〇〇円以上トナルヲ以テ右半額二〇〇、〇〇〇円ヲ整理スル方針）

八、賞與規定改惡反對（乘務員　三五、〇〇〇円　非乘務員　六、〇〇〇円　合計　四三、〇〇〇円）

問答　容認シ難シ但シ期以上勤續成績ヲ收メタル場合ハ特別賞與ヲ支給スルノ方法ヲ講スル方針

九、退職金撰擇自由即時發表（十リ（規定ヲ變更セス昭和六年度ノ支給額ナリ））

問答　自由選擇ヲ認ム

十、職首者六十七名の即時復職

問答　將來適當ト認ムルニ至リタル者アルトキハ考慮ス（シ（之ヲ發表スルコトニ依リ却テ復職不能ニ陥ル任サレタシ））

十一、共濟組合副會長負健康保險會議員非乘務の保證

問答　容認シ難シ但之ニ依テ起ル不便ニ就テハ別ニ考慮ス（シ（各出張所ニ一名兼役名義ヲ以テ非乘務セシム但二箇所ニ驛場アル所ハ二名トスル意向ニテ之ニヨリ一般後輩員ノ便益ヲ計ラシム））

十二、補員單價値下及賞給公休實施反對

問答　容認シ難シ

十三、非乘務者の昇給率制定

問答　現行内規ニヨル（非乘務昇給内規統一ニツキテハ研究ス）

十四、職首者中再採用者を復廠取扱にせよ

問答　復廠取扱ハ容認シ難シ但勤務ノ成績ニヨリ昇給ニ就テハ適當ニ考慮スルコトアルベシ（次臨時昇給等ヲ為シ期待ニ落フベク考慮ス）

昭和五年十二月二十二日

以上